



2014. 1. 19
NO. 371

日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20
自宅 872-9824 高知市福井町1475-3

12月県議会より

鏡ダムと永瀬ダムの耐震性能の確認終了

国の耐震性能照査指針にもとづいて、ダム本体の耐震性能照査がいじりできまか、生じた損傷が修復可能な範囲にとどまるのか)について調査が進んでいます。

結果は、鏡ダムと永瀬ダムについて、ダム本体から水が流出するような損傷は発生し

12月県議会より
ダムの耐震調査進行中
レベル2(マグニチュード9.0)を設定して、

ないことを確認。ひき続きゲート等の耐震性能照査を行うことになっていいます。又、その他の管理ダム(鎌井谷ダム、桐見ダム、坂本ダム、以布利川ダム)は、学識者の意見も入れて効率的に耐震性能の確認を行うことになっていいます。

(吉野ダム、杉田ダム、早明浦ダムは現在調査中。大戸ダムは、すでに調査済でないのでおぼたの結果です。)

またまた日米共同統合防災訓練 防災の名による 危険なオスプレイの飛行はやめて!

1月14日、防衛省が尾崎町でも関係自治体に、米軍機オスプレイが参加する訓練を2月に実施すると、理解を求めてきました。

知事は、南海トラフ地震の支援訓練は有るが、同時に「県民

1月14日、防衛省が尾崎町でも関係自治体に、米軍機オスプレイが参加する訓練を2月に実施すると、理解を求めてきました。

知事は、南海トラフ地震の支援訓練は有るが、同時に「県民

ならし」となることは明らかにしています。

防衛省は、「沖縄の負担軽減の一環としており、軍事訓練への地

には、いろいろな懸念があるのも事実」として、安全確保、住民理解を徹底するよう求めました。

防衛省は、「沖縄の負担軽減の一環としており、軍事訓練への地

ならし」となることは明らかにしています。

訓練と言えは、うけ入れてもらえないとの苦言に、米軍といっしょに行動できる日本づくりにあつては明らかです。オスプレイの危険な構造上の問題は、今だに届いていません。

土電問題で産振土木委員会開催

1/15 年末・年始をまたがって、予算を凍結している土電のコンプライアンス(法令遵守)やガバナンスをめぐって、「直接土電の意見を聞くべきだ」とする日本共産党高知県の提案が議論されています。具体案を12月25日までに提出し、(聞くべきこと文章12/25)1月15日にもちよって委員会が開かれましたが結果はまたまたもちこしに。県民が納得できる公共交通への転換がはかれるかがとわられています。

てくてく歩記 (368)

わたしは 毎日忙しく歩いています。国をめぐり、本道にいらつかないことばかりです。そこにはまたまたオスプレイ登場、軍事訓練なのに防災訓練と国民をたがす...と私は思っています...ここは、本道に許せません。「安倍政権はちっとやりすぎだね」と言う人が、本道に多くなってきました。

「桂浜道路」(100円トンネル) 今春 3月31日から無料開放

周辺道路の渋滞解消、早期に道路公社を解散することで、金利上昇による負債の増加リスクを回避することなどの理由として、今年3月31日で道路公社は解散、10月頃に精算報告を結了することになりました。

H25年度末に、第3セクター等改革推進債を活用し、解散に要する35億2300万円を県が支出するものです。当初は、H7年4月からH37年4月までの30年償還を予定していましたが、変更をいふと、利率のリスクが高まること、ふみ切ったところで、議会もこれを了承しました。